

原油価格、円レートの変動による石油製品のコスト変化について

足元の実勢（原油FOB:34\$/Bbl、円レート:110円/\$）をベースに試算すると、

$$\left[\begin{array}{l} \text{課税原油代 } 26,900^{\text{円/KL}} \dots \dots \left(\frac{\text{原油FOB } 34^{\text{\$/Bbl}} + \text{保険料・フレート } 1.5^{\text{\$/Bbl}}}{\text{原油CIF } 35.5^{\text{\$/Bbl}}} \right) \times 110^{\text{円/\$}} \times 6.29^{\text{Bbl/KL}} + \text{関税 } 170^{\text{円/KL}} + \text{石油石炭税 } 2,040^{\text{円/KL}} \end{array} \right]$$

	石油製品全体のコスト変化	内需燃料油 × 240百万KL/年	年間影響額
原油価格 ± 1\$/Bbl変化あたり	± 約 730円/KL	→	± 約 1,750億円/年
円レート ± 1円/\$ 変化あたり	± 約 230円/KL	→	± 約 550億円/年

➡ 原油価格 ± 1\$/Bbl変化 = 円レート ± 3.2円/\$ 変化 に相当

(参考) 試算方法の解説

原油FOB、円レートの変化は、

- (1) 価格本体への影響(CIF、自家消費)
- (2) 借入金利息への影響がある

< 通常の原油購入資金の借入スキーム >



	原油FOB ± 1\$/Bbl変化			円レート ± 1円/\$変化		
	円レート	\$ 円上取	円/KL	原油CIF	円 円上取	円/KL
<u>CIF部分</u>	110 × 6.29 × 1 × 100/99.6		695	35.5 × 6.29 × 1 × 100/99.6		224
<u>ユーザンス利息</u>		× 1.5% × 30日/365日	1		× 1.5% × 30日/365日	0
<u>円金融利息</u>		× 1.5% × 90日/365日	3		× 1.5% × 90日/365日	1
<u>自家消費分</u>	(+ +) ×	4.0%	28	(+ +) ×	4.0%	9
計			約 730			約 230